



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 明輝会	代表者	川上 秀一	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で暮らし続けるため、家族と地域、医療・介護・福祉が支えることができるよう柔軟なサービス提供を行っている。 町内会へ加入しており、行事や会議への参加を行い、地域とのつながりを持つようにしている。地域交流喫茶店の開催を通じて利用者以外の方との交流も行っている。
事業所名	小規模多機能ホームすばる	管理者	井手口 崇		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	1人	人	人	12人	人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	来期の振り返りの際に説明を行うと共に、初めて参加する職員には経験者が説明を行う。	今期はじめてサービス評価に取り組むスタッフも経験者の説明によりスムーズに行えた。	前回と比べ参加職員数も多くなり随分と慣れてきたのではと想像する。	初めて参加する職員には経験者が説明を行う。また気軽に意見を出しやすい事業所風土を作る。
B. 事業所のしつらえ・環境	通勤及び事業所の屋外掃除の際には地域の方へ積極的に挨拶を行う。	通勤時等の地域住民への挨拶は十分にできていなかった。	新型コロナウイルスにより事業所を訪問することが出来なかった。	通勤時等の地域住民への挨拶を継続し、事業所前のゴミステーションが散れている時は掃除する。
C. 事業所と地域のかかわり	町内会行事に引き続き利用者と一緒に参加を行っていく。あいご会とは連携をとれないかアプローチしていく。また「しらぎく保育園」には毎月の地域交流喫茶店の案内チラシを持参し交流を深めていく。	新型コロナウイルス感染流行により地域行事のほとんどが中止となり、また事業所としての夏祭り・餅つきも中止したため地域との交流はできていない。ただし地域交流喫茶店においては感染対策を実施しながら10月より行った。	総会をはじめ様々な町内会行事が中止となった。グランドゴルフ大会は開催したが、高齢者施設の参加は難しいと考え案内できなかった。	町内会行事に関しては利用者同伴の参加は見合わせ、職員のみ参加にて様子を見ていく。状況を見ながら利用者参加を検討していく。また「ありがとう515」を含め、事業所開催の行事に関しては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ案内先を随時検討しながら実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み	町内会行事へ参加し町内会の方々とも積極的に会話していく。また訪問先でも隣近所へ積極的に会話していく。	新型コロナウイルス感染流行により町内会行事への参加はできなかった。訪問先での挨拶も十分ではなかった。	なかなか地域での活動や隣近所であっても昨年は気を遣う状況だったと思う。	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、町内会行事への参加や利用者宅の隣近所への訪問も検討していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域交流喫茶店での開催を継続して行っていく。また年末には「夜の運営推進会議」は長寿安心相談センターへも参加を促し地域と事業所との連携を強化を図っていく。	新型コロナウイルス感染流行により集まっての運営推進会議を行っていない(紙面にて事業所状況等を説明・報告)。	昨年秋より地域交流喫茶店も開けておらず、運営推進会議も開催できなかった。新型コロナが落ち着いてからまた開催すれば良いと思う。	地域交流喫茶店は鹿児島市及び近隣市町村における市中感染の増大、クラスター発生のない限り時間短縮と感染対策を講じ開催する。運営推進会議も同様。
F. 事業所の防災・災害対策	運営推進会議と抱き合わせ、避難訓練の様子を委員に見ていただき。率直な意見や今後の連携について話し合う場を設ける。	集まっての運営推進会議が開催できておらず、防災訓練も事業所単体で行なった。	新型コロナウイルスの関係で部外者を呼んでの訓練は難しいと思う。事業所だけでも実施していくは大切。	運営推進会議と抱き合わせ、避難訓練の様子を委員に見ていただき。率直な意見や今後の連携について話し合う場を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年3月24日（18：30～20：00）
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田
-------------------	------	-------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人	人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「利用者情報（フェースシート）」は、情報が上がった時点でファイルに綴じていることをスタッフに伝達する。</li> <li>● ファイルは必ず所定の場所に置く。</li> <li>● 記録タブレット（ブルーオーシャン）に支援内容を記載する。記録タブレットに記載したことを日誌にて周知する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者情報は利用前の情報収集と事前訪問等により入手できており、ファイル綴りのほか記録ソフト（ブルーオーシャン）の24時間プランにケア内容が入力されているため、おおむねスムーズに情報伝達できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	7	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	10			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	4	7	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのために配慮していますか？	2	9		1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者情報が届いた時はスタッフに伝えてファイルに綴じるようにしている。</li> <li>● フェースシートが早く綴られていることで目を通すことがスムーズにできるようになった。</li> <li>● サービス導入前に管理者とケアマネを中心に本人やご家族と関係づくりを行い、申し送りなどで情報の共有ができています。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族・介護者の不安を聴いているが全部は聴けていないと思う。</li> <li>● 個別で少し差があるように感じるため、全員がしっかり把握し共有していく。</li> <li>● 情報の取り方に個人差があり、伝わってなかったり、理解できていない感じることがある。</li> <li>● 特にご家族とのかかわりは、送迎時は面会時に限られてしまいますので、コミュニケーションが十分に取れていないと感じる。</li> <li>● 限られた申し送り時間の中で、効率よく申し送りが出来ていない日がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ケアプランにおける目標設定を明確かつ具体的に行い、評価、ケア内容の検討をミーティングしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	3人	12人

前回の改善計画

- 利用者一人一人の「～したい」(目標)の一覧を1号室に貼り出し、利用者個々の目標についてスタッフの意識向上を図る。
- 同じく「ライフサポートプラン①」をファイルに綴り、目標とプランをスタッフ誰もが見やすくする。

前回の改善計画に対する取組み結果

ライフサポートプランは①②ともファイリングしていたが、目標周知目的ではなく情報としてフェースシートと一緒に綴っていたため、スタッフの目標への意識は十分ではなかった。また目標一覧を1号室に貼り出せてはいなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	5	2	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	7	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	7	1	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	4	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 関わった時の様子はミーティングで伝えている。
- 数名の方に関しては、ミーティングで話し合いができ、実践したり、期間を決めて振り返りを行ったりできている。
- 全員分ではないが「ライフサポートプラン①」をファイルに綴り、目標とプランをスタッフが見れるようになっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ライフサポートプランをファイルに綴るようにしているが、目標について解っていない方が多い。
- ゴール、プランについて具体的な取り組みが意識として弱かった。
- 「～したい」の振り返りができてない。
- 最近ではミーティングの時間がしっかりと確保できていない。またミーティングでの意見も少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- スタッフ全員が利用者個々の目標を把握できるようケアプラン目標を1号室に貼り出し見える化する。
- ミーティングにおいて1回/週は目標達成に関する進捗状況を評価していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	6人	2人	12人

前回の改善計画

- 軒下マップと「利用者情報(フェースシート)」を一つのファイルに綴って情報共有化(見える化)を図り、ミーティングにおいて充実させていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

軒下マップは作成していなかった。軒下マップを作製することでどのような効果、成果が期待できるか?という部分まで行き届いていない。

フェースシートはファイリングしている、サービス提供前の情報把握としての利用が中心。障害を持つ以前の暮らし方の把握や個人の趣味・嗜好などについて情報を更新することはあまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	5	4	12
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		12			12
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	6	4		12
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8			12
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	1		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人に変化がある時はミーティングで共有している。
- 生活していく中での変化に気づき、ミーティングなどの話し合いで共有できた。
- ミーティングでの共有は前に比べて出来ていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 以前の暮らし方について把握ができていない。
- 軒下マップの綴りや自分が「以前の暮らし方」が10個以上の把握が不十分。
- 

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用開始時に「〇〇さんを知るためのシート」を必ず家族に記入していただくよう依頼する。未記入の欄は利用者ごとに設けられた担当スタッフが利用者との関りのなかで聞き出したり、ご家族に連絡をとり埋めていくことで、これまでの暮らしぶりの把握に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	5人	2人	12人

前回の改善計画

- 「利用者情報(フェースシート)」「ライフサポートプラン①」「軒下マップ」「〇〇さんを知るためのシート」をファイルに綴り、誰もが目にすることができるように見える化を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

フェースシート、ライフサポートプラン①はファイリングしていた。軒下マップは作成できていなかった。知るためのシートはご家族に書いていただいても十分に活用できていなかったり、更新することができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	7		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	4	4	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	6	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	4	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- フェイスシート、ライフサポートプランをファイルに綴り、みんなが見えるようにしている。
- 利用者情報については、ファイルに綴り、誰でも見れるようになっている。
- ライフサポートプラン①についても、全員ではないが見れるようになっている。
- 少ないが、数名の方は地域の方との人間関係を理解し、関係が途切れないようにできている方もいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 軒下マップ、知るためのシートが作れていない。
- 地域の暮らしはなかなか地域の隣近所の方と話す機会がなく出来ていない。
- コロナウィルスの影響で地域交流喫茶店「ありがとう515」の開催や、地域の行事への参加ができていない。
- ご利用者様のこれまでの生活が十分に把握できていない方が多く、つながりも見えていない方が多い。
- 民生委員や地域の資源などの把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用開始時に「〇〇さんを知るためのシート」を必ず家族に記入していただくよう依頼する。未記入の欄は利用者ごとに設けられた担当スタッフが利用者との関りのなかで聞き出したり、ご家族に連絡をとり埋めていくことで、これまでの暮らしぶりの把握に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	2人	12人

前回の改善計画

- 令和元年度で行わなかった「資源」の勉強会を令和2年度は実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

「資源」についての勉強会は職員会議にて実施した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	2	4	
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6			
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6			
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1		

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 勉強会を行っている。
- スタッフと変化や気づきを共有して柔軟に対応している。
- 日々ミーティングなどで話し合いができています。
- 「通い」「訪問」「宿泊」に関しては、必要に応じて提供できていると思う。
- お迎えの時間や急なお泊りなど、柔軟に対応できていると思う。
- 本人の変化については、その都度上司やCMと話をすることができていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域との交流が少ない。
- なかなか地域の資源を使っている支援はできていない。
- 利用者の変化には気付いていると思うが、良い変化に対する気づきが少ないと思う。
- 期間を決めての評価が、あいまいになり、やりっぱなしのことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 前回、1回/年だった「資源」についての勉強会を1回/3ヶ月(5月・8月・11月・2月の職員会議)にて開催し、スタッフの社会資源活用に関する意識向上を図っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留、森、津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	1人	12人

前回の改善計画

- 運営推進会議議事録は全スタッフ誰もが目にできる所(すばるリビング電話下の棚)に置き、見える化を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 運営推進会議議事録の設置はおこなったが、新型コロナウイルスの関係で会議自体を開催できず紙面による事業所の現状報告が中心のものだった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	6		3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	5		5	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	2	2	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	2	2	5	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 担当者会議で他のサービス機関や医療機関と連携を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナで活動ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 新型コロナウイルスの近隣市町村における市中感染の拡大やクラスター発生がない限り、運営推進会議の開催を行っていく。また町内会の総会及び班会、行事の参加を積極的に行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年3月24日(18:30~20:00)
------------------	-----	------------------------

7. 運営	メンバー	瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留。森。津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田
-------	------	-------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	3人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ありがとう515」への参加は全スタッフが担当(交代制)で行い、地域の方々との接点をもっていく。</li> </ul>
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流喫茶店「ありがとう515」は4月~6月までの間は交代でスタッフも参加できていたが、鹿児島市内における新型コロナウイルスクラスター発生により7月~9月、緊急事態宣言発出により1月~3月の期間、休止した。7月以降はスタッフによる参加は行えておらず、管理者もしくはケアマネジャーのみの参加となった。</li> </ul>
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	6	2	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	4	2	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	1	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	4	1	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>「ありがとう515」はコロナ禍で中止している時期があったが、行われた時はスタッフが参加している。</li> <li>意見等があった時はミーティング等で話して取り組むようにしている。</li> <li>話し合う機会があり意見を言えていると思う。</li> <li>事業所のあり方についてや、ご利用者やご家族からの意見や苦情に関しては、その都度話し合ったり、ミーティングで話し合ったりすることで、反映できていると思う。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>「ありがとう515」に関してはほとんど出来ておらず、あまり関りを持っていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流喫茶店「ありがとう515」を感染対策と時間短縮したなか開催していく。</li> <li>運営推進会議は新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら紙面報告ではなく実際に開催できるよう委員と連携をとっていく。</li> <li>地域交流喫茶店「ありがとう515」には管理者、ケアマネジャーのみではなく介護スタッフが参加できる体制を作っていく。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留、森、津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	7人	1人	12人

前回の改善計画

- 研修案内を1号室掲示及びすばるスタッフのグループラインで発信していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 事業所における勉強会に関してはスタッフのグループラインで情報共有を行った。法人内外の研修は新型コロナウイルスの感染拡大防止にてほとんどのものが開催されなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	2	7	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	8	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	6	4	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	3		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職場内外で研修がある時は参加している。
- 研修案内については、グループLINEで発信されており、1号室への掲示もされている。
- コロナウイルスの関係で、機会は減っているが、職場内、外ともに研修の機会があり、参加もできている。
- 法人内でも、喀痰吸引研修や実務者研修、マイスター研修など行っており、参加できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域連絡会にまだ参加できていない。
- コロナの影響であまり開催したおらず参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- リモートによる研修もグループラインにて情報発信し、多くのスタッフが研修参加できる機会を増やしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月24日(18:30~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 瀬戸口、四元、佐藤、鮫川、吉留、森、津曲、大脇、松添、國生、鮫川、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	7人	4人	人	1人	12人

前回の改善計画

- 引き続きプライバシーには配慮していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- プライバシーにはおおむね配慮できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	12				12
② 虐待は行われていない	12				12
③ プライバシーが守られている	10	2			12
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	4	5	1	2	12
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	10	2			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- プライバシーに配慮するように気を付けている。
- 虐待、身体拘束はしていない。しないように心掛けている。
- 身体拘束、虐待、プライバシーに関しては、委員会を中心に、勉強会を開催することができている。
- 今のところ、成年後見制度を利用している方はいないが、勉強会を開催することはできた。
- 個人情報の管理に関しては、名前などが記載されている書類などは、シュレッダーにかけるなどして、処分できている。
- 居室などは、オムツ交換時なども含めて、基本的に扉は閉められており、プライバシーは守られていると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 成年後見制度が行っているが解らない。
- 基本的には、プライバシーは守られていると思うが、職員間でご利用者の個人情報(排泄の事など)が周囲に聞こえるような声の大きさで、話をしていることがみられる。
- 現在、成年後見制度を活用している方はいない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 入職時より介護技術マニュアル視聴する機会を設け、プライバシーに関する全スタッフの理解・認識を深めていく。